

明 細 書

光記録媒体、光記録媒体製造方法、光記録媒体製造装置、プログラム、および媒体

技術分野

本発明は、光記録媒体、光記録媒体製造方法、光記録媒体製造装置、プログラム、および媒体に関する。

背景技術

近年、情報機器、映像音響機器が必要とする情報量の拡大に伴い、データアクセスの容易さ、大容量データの蓄積、機器の小型化に優れる、ディスク形状の光記録媒体、いわゆる光ディスクが注目されている。光ディスクには、再生専用型光ディスク、追記型光ディスク等が型光ディスクとしての用途型光ディスクおよび光磁気型ディスク等が存在し、CD、DVD、MOなどと呼ばれ、様々な用途に実用化されている。これら光ディスクの情報層は、例えば再生専用型光ディスクであれば、記録された情報に応じた螺旋状の凹凸のビット列を形成している。合成樹脂基板とその合成樹脂基板のビット列を覆う、再生レーザ光の反射膜としての金やアルミニなどの物質による金属薄膜から構成されている。

また、追記型光ディスク、書き換え可能な光ディスクにおいては、主としてランニングカグループパターンを記録した合成樹脂基板と色素記録膜や相変態型光記録膜などの記録膜、また必要に応じて再生レーザ光を反射する反射膜が情報層の構成要素として含まれる。記録膜にはレーザ照射によって焼出可能な2つの状態をとりうる薄膜を使用する。情報の再生

は、再生専用型光ディスクであれば、合成樹脂基板上に形成された凹凸のビット、追記型光ディスク、書き換え可能な光ディスクであれば、グループ上の記録膜に対して形成されたマークによる再生レーザ光の反射光の強度変化によって、ビット、マークの有無、長さ、間隔を判別することによって行われる。

これら合成樹脂基板の作製は凹凸のビットパターン、またはグループパターンを有するスタンプとと呼ばれる一般的にNiの金属原盤を使用し、ポリカーボネート等の合成樹脂を射出成形することによって作製される。この射出成形法により、同一のスタンプで同じ情報を有した合成樹脂基板を多量に素早く製造することが可能となる。但し、作製された合成樹脂基板は全て同一のスタンプより転写、作製されているため、ビット、グループのパターンは全て同一となり情報も全て同じとなる。

そこで、光ディスクを管理する上で、個体固有の識別情報が必要となる。例えば、著作権保護の観点から不正コピーを防止するためである。この識別情報は個々の媒体によって異なるため、上記射出成形法で形成することは不可能である。また市場で流通している一般の光ディスク記録再生装置によって書き換えが出来ないものでなければならぬ。そこで射出成形法とは別の方法により、個体毎に異なる固有の識別情報を追記するための技術的な提案がなされている。

DVDに対する情報追記方式としては、径方向の線の集合であるバーコード状に追加情報を記録する規格が存在する。この記録規格では、記録領域、変調方式、誤り訂正方式などが規格化されている。

この方式では、例えばDVD-ROMにおいては、作製された光ディスク内部の情報層にレーザ光を照射して、情報層を構成する金属薄膜を溶融除去し、除去部分と周囲の情報層とによって反射率の異なるバーコード状のパターンを形成するものである。

3

なお、金属薄膜の溶融除去のほか、光ディスク内部の情報層を構成する物質に対してレーザ光を照射し、化学的あるいは物理的あるいは光学的特性を変化させることで反射率を変化させ情報を記録する方法もある。例えば情報層を構成する物質として半導体記録膜や色素記録膜を用いた光ディスクが該当する。

これにより、当該固有情報に基づき光ディスクの出所を特定でき、情報の不正コピーを禁止し、著作権の保護を図ることができる。またこれら識別情報は他の目的、例えば製造管理の観点からディスク一枚毎に生産ロット番号、生産年月日等を書き込むことも行われている。

従来の光ディスクは、BCA（バーストカットティングエリア、そこに記録される情報をそのように呼ぶこともある）等からなる第一の再生専用領域と、プリビットで形成された第二の専用領域と、データ領域とから構成される。

第一の再生専用領域には前述したように題体を識別するための固有情報を記録し、第二の再生専用領域には例えば光ディスクの題番番号、当該光ディスクに記録されたデータを読み取るための最速レーザ光の強度の値等のデータが入力されている。第二の再生専用領域をリードイン領域ともいう。データ領域には再生専用型光ディスクであればコンテンツ情報が、記録再生型光ディスクであればユーザー情報が記録される。

しかしながら、従来のBCA記録方法では、複数層の貼り付けの後にBCA記録を行うため、重ね合わされた複数の情報層にわたって記録が行われる。結果的に、題体を識別するための固有情報の読みとり精度が低下してしまし、最悪の場合にはデータの読み出しが全くできないことがあった（書き換え可能な光ディスクにおいては、各情報層における記録を最適化することが困難となり、完全に結晶化が行われなかったり、過度の熱により変形等の影響が出る場合もあった）。

また、従来のBCA記録方法では、容量が少ない割に面積が大きいBCA記録用の専用領域を占有するため、本来のデータ書き込み用の記録再生領域の縮小によって実質的な記録容量を低下させてしまうことがあった。たとえば、DVD-RAMにおける上述の占有面積は、1.2mmの幅を有していた。

発明の開示

本発明は、上記従来のこのような問題を考慮し、複数の情報層を有する光ディスクにおける題体を識別するための固有情報の読みとり精度を向上させることができる光記録媒体、光記録媒体製造方法、光記録媒体製造装置、プログラム、および媒体を提供することを目的とするものである。

また、本発明は、上記従来のこのような問題を考慮し、題体を識別するための固有情報を記録するための専用領域を少なくすることができる光記録媒体、光記録媒体製造方法、光記録媒体製造装置、プログラム、および媒体を提供することを目的とするものである。

第一の本発明（請求項1に対応）は、情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、（1）前記情報層を再生するための、または（2）前記情報層を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録された、前記複数の情報層の中の一つの情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域を備えた光記録媒体である。

第二の本発明（請求項2に対応）は、前記固有識別情報記録領域は、前記複数の情報層の中の、前記光の入射される面に最も近い情報層に対

5

して設けられた第一の本発明の光記録媒体である。

第三の本発明（請求項3に対応）は、前記複数の情報層は、所定の基板上に形成され、

前記固有識別情報記録領域は、前記複数の情報層の内の、最も厚い前記基板上に形成された情報層に対して設けられた第一の本発明の光記録媒体である。

第四の本発明（請求項4に対応）は、情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、（1）前記情報を再生するための、または（2）前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録された、前記光が入射される方向からみて縦向きとならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域を備えた光記録媒体である。

第五の本発明（請求項5に対応）は、前記複数の情報層は、ディスクの形状を有する基板上に形成され、前記固有識別情報は、前記ディスクの径方向のストライプ形状で記録されている第一または第二の本発明の光記録媒体である。

第六の本発明（請求項6に対応）は、前記複数の情報層は、レーザ照射によって不可逆かつ検出可能な二つの状態をとりうる薄膜を主として構成されている第一または第二の本発明の光記録媒体である。

第七の本発明（請求項7に対応）は、前記複数の情報層は、光照射によって溶融除去可能な薄膜を主として構成されている第一または第二の本発明の光記録媒体である。

第八の本発明（請求項8に対応）は、情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、（1）前記情報を再生するための、ま

6

たは（2）前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録されている位置に関する情報が記録された所定の位置情報記録領域を備えた光記録媒体である。

第九の本発明（請求項9に対応）は、前記位置情報記録領域は、前記情報を再生するために利用されるB C A領域またはリードイン領域である第十の本発明の光記録媒体である。

第十の本発明（請求項10に対応）は、前記固有識別情報は、前記情報が記録されたまたは前記情報を記録するために利用されるデータ領域に記録されている第八の本発明の光記録媒体である。

第十一の本発明（請求項11に対応）は、前記固有識別情報は、その長さが前記情報を再生する際にエラー訂正可能な長さであるように記録されている第十の本発明の光記録媒体である。

第十二の本発明（請求項12に対応）は、前記情報層は、複数の記録トラックを有するディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有識別情報は、その幅が前記複数の記録トラックの内の一つの記録トラック内に収まるように記録されている第十の本発明の光記録媒体である。

第十三の本発明（請求項13に対応）は、情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、（1）前記情報を再生するための、または（2）前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップを備えた光記録媒体製造方法である。

第十四の本発明（請求項14に対応）は、情報を保持するための複数の

の情報層を有し、入射される光を利用して、(1) 前記情報を再生するための、または(2) 前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するシステムを備えた光記録媒体製造方法である。

第十五の本発明(請求項15に対応)は、情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、(1) 前記情報を再生するための、または(2) 前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップと、

所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するステップとを備えた光記録媒体製造方法である。

第十六の本発明(請求項16に対応)は、前記情報層は、相変化記録層を主として構成されており、前記相変化記録層を初期結晶化するためのレーザ光の強度変調を利用して前記固有識別情報の記録を行う第十三から第十五の何れかの本発明の光記録媒体製造方法である。

第十七の本発明(請求項17に対応)は、前記情報層は、前記入射される光に対する反射率を主として構成されており、前記反反射率の差を利用して前記固有識別情報の記録を行う第十三から第十五の何れかの本発明の光記録媒体製造方法である。

第十八の本発明(請求項18に対応)は、情報を保持するための複数の

の情報層を有し、入射される光を利用して、(1) 前記情報を再生するための、または(2) 前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域に、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段を備えた光記録媒体製造装置である。

第十九の本発明(請求項19に対応)は、情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1) 前記情報を再生するための、または(2) 前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造装置であって、

前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域に、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段を備えた光記録媒体製造装置である。

第二十の本発明(請求項20に対応)は、情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、(1) 前記情報を再生するための、または(2) 前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造装置であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段と、

所定の位置情報記録領域に、前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するための位置情報記録手段とを備えた光記録媒体製造装置である。

第二十一の本発明(請求項21に対応)は、前記情報層は、複数の記録トラックを有するディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有識別情報記録手段は、前記記録トラックに対するトラッキング

グサープを利用して前記固有識別情報の記録を行う第十八から第二十の何れかの本発明の光記録媒体製造装置である。

第二十二の本発明（請求項 2 2 に対応）は、第十三の本発明の光記録媒体製造方法の、前記複製の情報層の内一つの情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップをコンピュータに実行させるためのプログラムである。

第二十三の本発明（請求項 2 3 に対応）は、第十三の本発明の光記録媒体製造方法の、前記複製の情報層の内一つの情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップをコンピュータに実行させるためのプログラムを保持した媒体であって、コンピュータにより処理可能な媒体である。

第二十四の本発明（請求項 2 4 に対応）は、第十四の本発明の光記録媒体製造方法の、前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複製の情報層の内二つ以上の情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップをコンピュータに実行させるためのプログラムである。

第二十五の本発明（請求項 2 5 に対応）は、第十四の本発明の光記録媒体製造方法の、前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複製の情報層の内二つ以上の情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップをコンピュータに実行させるためのプログラムを保持した媒体であって、コンピュータにより処理可能な媒体である。

第二十六の本発明（請求項 2 6 に対応）は、第十五の本発明の光記録媒体製造方法の、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップと、所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するステータップとを全部または一部をコンピュータに実行させるためのプログラムである。

第二十七の本発明（請求項 2 7 に対応）は、第十五の本発明の光記録媒体製造方法の、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステータップと、所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するステータップとの全部または一部をコンピュータに実行させるためのプログラムを保持した媒体であって、コンピュータにより処理可能な媒体である。

図面の簡単な説明

図 1 は、実施の形態 1 における光記録媒体の断面図である。
図 2 は、実施の形態 1 における第一遷移製造方法を示す図である。
図 3 は、実施の形態 1 における第二遷移製造方法を示す図である。
図 4 は、実施の形態 1 における光ディスク製造工程図である。
図 5 は、実施の形態 1 における面を識別するための情報の外観図である。
図 6 は、実施の形態 1 における面体識別情報の記録方法を示す図である。
図 7 は、実施の形態 2 における光ディスク製造工程図である。
図 8 は、実施の形態 2 における 3 層以上の情報層を有する光記録媒体の断面図である。

11

図9は、図9(a)：実施の形態3における、個体識別情報905が記録されている位置に関する情報がBCA領域901に記録された光ディスクを示す図である。

図9(b)：実施の形態3における、個体識別情報905が記録されている位置に関する情報がリードイン領域902に記録された光ディスクを示す図である。

図10は、実施の形態3における個体を識別するための情報を示す図である。

(符号の説明)

- 101 第一基板
- 102 第一情報層
- 103 中間層
- 104 第二情報層
- 105 第二基板
- 106 個体識別情報
- 107 記録再生光
- 108、902 リードイン領域
- 109、904 データ領域
- 201 ガラス基板
- 202 フォトリソスト
- 203 金属板
- 204、301、701 スタンパ
- 302、402、702 紫外線硬化樹脂
- 303 薄膜シート
- 304、403、703 紫外線
- 401 個体識別情報記録ビーム

12

- 501 情報記録領域
- 502 保持用孔
- 601 レーザビーム成型光学系
- 602 モータ
- 603 ロータリエンコーダ
- 604 強度検測器
- 605 個体識別情報信号発生器
- 901 BCA領域
- 903 学習領域
- 1001 ユーザデータ
- 1002 個体を識別するためのマーク

発明を実施するための最良の形態

以下に、本発明にかかる実施の形態について、図面を参照しつつ説明を行う。

なお、その理解を容易にするために、本実施の形態1〜3について詳しく説明するに先だてこれらに共通する説明をあらかじめ行う。

図1は本実施の形態1と実施の形態2における光記録媒体、特に光ディスクについて示した図である。図1は特に情報層が2層のみの場合を示している。

これらにおける光ディスクは凹凸の記録トラックが形成された第一基板101と、第一基板の記録トラック側に形成された第一情報層102と、第一情報層102と第二情報層104の間にあり記録再生光107に対してほぼ透明な中間層103と、第二情報層104と、記録再生光107に対してほぼ透明な第二基板105から構成されている。

第二基板105の厚みは、20GB以上の記録容量、NA0.7以上の再生ヘッドとしたとき、集光された記録再生光の収差を小さくし、かつディスク面の傾きに対する許容度を大きくするため、約0.1mmとする。また光ディスクの厚みは、ディスクの剛性、CD、DVDとの互換性を考慮し約1.2mmとする。従って、第一基板101の基板厚は約1.1mmである。

再生は第二基板106側のディスク面より記録再生光107を照射し、第一情報層102、もしくは第二情報層104に記録再生光107を集光し、反射してきた記録再生光107の反射光強度を観測することによって行う。また記録可能である場合、記録は再生と同様に、第一情報層102、もしくは第二情報層104に記録再生光107を集光し、情報層を構成する第一層変化記録膜または第二相変化記録膜の屈折率を変化させることによって行う。

個体を識別するための情報106は、第一情報層102のみに存在し、凹凸の記録トラックが存在しない部分であるBCA領域（リードイン領域108よりも内周面にある領域）やリードイン領域108に記録される。個体を識別するための情報の記録は第一層変化記録膜または第二層変化記録膜の相を変化させ、屈折率を変化させることによって行う。この変化は不可逆で読み取り専用となる。

なお、個体を識別するための情報（個体識別情報）106は、本発明の固有識別情報に対応する。また、本実施の形態1～2におけるBCA領域の内第一情報層104にある部分やリードイン領域102の内第一情報層にある部分108は、本発明の固有識別情報記録領域に対処する。

情報層はアルミ、金等の反射膜によって構成されているように、その場合の個体を識別するための情報の記録は反射膜を溶融除去することによって行われる。二層の情報層のうち一層の個体識別情報を識別するた

めの情報を記録することによって、記録する情報層に最適化した記録を行うことができ、また他方の層からの影響を受けないため、読みとり精度が向上した光ディスクの作製が可能となる。

また、本実施の形態3において後述するように、個体を識別するための情報106の場所を示す情報（固有識別情報が記録されている位置に関する情報）が位置情報記録領域としてのリードイン領域108などに記録されているとしてもよい。この場合、情報の内容としては通常の再生に必要な情報に加え、全層数、現在層、第何層目に個体を識別するために必要な情報が記されているか、また記録されている半径位置またはアドレスはどこかといったことである。但し、本発明は複数層でない場合も適用可能である。これにより個体を識別するための情報への位置が特定できるため、容易に素早くアクセスすることが可能となる。

また、BCAに記録する情報は個体を識別するための情報の内容ではなく、個体を識別するための情報が記録された場所を示す情報であって、もよい。場所を示す情報とはつまり、凹、アドレスといった情報である。アドレス情報のみとすることにより、記録するデータ量を少なくすることができ、領域を小さくすることによって、個体を識別するための記録場所がデータ領域である場合に関しては、実施の形態3にて詳細に説明する。

（実施の形態1）

図4は、本実施の形態1における、情報を保持するための第一情報層102および第二情報層104を有し、入射される光を利用して、（1）情報を再生するための、または（2）情報を記録および再生するための光ディスクである。光ディスクに固有に与えられた個体識別情報106が記録された、第一情報層102に対して設けられたBCA領域を備えた光ディスクの製造工程を示した図である。

まず第一基板101と第二基板105の作製方法を示す。なお、本実施の形態の特徴である、レーザ401を備えた光記録媒体製造装置(図6参照)による領域を識別するための情報106(固有識別情報)の記録に関しては、後に詳述する。

図2は第一基板101の作製方法を示した図である。ガラス錠201にフォトリソレジスト202を塗布し(工程(2a))、露光を行う(工程(2b))。現像後(工程(2c))、Niスパッタ、Niメッキを行う(工程(2e))スタンパ203を形成し(工程(2d))、金属板203を剥離し(工程(2e))スタンパ204を得る。作製したスタンパ204を用いて射出成形等の方法により、スタンパ204の形状をポリカーボネート等の合成樹脂に転写し(工程(2f))、第一基板101を得る。なお、第一基板101は記録再生光が透過しないため、2f法等を用いガラスや金属等の物質で作製してもよい。

次に図3に第二基板105の作製方法を示す。スタンパは第一基板形成工程で示した方法と同様の方法により作製されたスタンパを用いる。スタンパ301に紫外線硬化樹脂302を塗布し(工程(3a))、その上よりポリカーボネート等の合成樹脂で作製された厚さ約0.1mmの薄膜シート303を貼り付ける(工程(3b))。紫外線硬化樹脂302を所望の厚膜にするため、スタンパ301と薄膜シート303を回転させ余分な紫外線硬化樹脂を除去した後(工程(3c))、紫外線304を照射し紫外線硬化樹脂302を硬化させる(工程(3d))。スタンパ301と紫外線硬化樹脂302との界面を剥離し、第二基板105を得る(工程(3e))。

作製された第一基板101、第二基板105にはそれぞれそのスタンパに対して凹凸の反転した記録トラックが形成される。凹凸の記録トラックは螺旋状のピットまたはグルーブパターンから構成され、内周径約23

mmから外周径約5.9mmまでの範囲に形成される(工程(4a))。

次に書き換え可能な光ディスクである場合、第一基板101、第二基板105上に形成された凹凸の記録トラック上にそれぞれ第一情報層102、第二情報層104を形成する(工程(4b)、工程(4e))。情報層は、誘電体膜で挟まれた書き換え可能な相変化記録膜によって構成されており、必要に応じてさらにアルミや銀合金などの金属薄膜からなる反射膜が設けられる。これら誘電体膜、相変化記録膜、反射膜はスパッタ法等により形成される。ここでディスクへの記録再生は第二基板105側から行うため、第一情報層102は金属薄膜、誘電体膜、相変化記録膜、誘電体膜の順に、第二情報層104は誘電体膜、相変化記録膜、誘電体膜の順に形成する。また、個体識別情報を記録しない記録膜、誘電体膜の順に形成する。また、個体識別情報を記録しない第二情報層104はここで全面初期結晶化する(ただし、再生専用の光ディスク(ROM)の製造においては、そのような初期結晶化を行わずともよい)。

再生専用の光ディスクの場合、第一基板101、第二基板105上に形成された凹凸の記録トラック上に記録再生光を反射させるためアルミ、銀合金等の金属薄膜を形成する。または増型型光ディスクの場合、凹凸の記録トラック上に色染記録膜を形成する。

次に第一情報層102に個体を識別するための情報106を記録する(工程(4c))。情報の記録は凹凸の記録トラックが形成されている領域の内周部に、記録再生光に対する反射率の低い径方向の線状の集合であるストライプ状のバーコードにより行われ、残りの領域は初期結晶化される。但し、記録された領域は不可逆である。また相変化記録膜でなく反射膜のみの再生専用ディスクの場合、反射膜を溶融除去する方法により記録が行われる。

第一情報層102に記録を行った後、次に第一基板101と第二基板

105を貼り合わせる（工程（4f））。第一情報層102上に紫外線硬化樹脂402を塗布し、第二基板105を第二情報層104が第一情報層102に対向するように貼り合わせる。紫外線硬化樹脂402が所望の厚みになるように貼り合わせた基板を回転させる。厚みは情報層間の影響を受けず、かつ記録再生光の収差が最も小さくなる厚みに設定される。最後に紫外線403を照射し、紫外線硬化樹脂402を硬化させる、完成したディスクを得る。

ここで、個体を識別するための情報を記録する方法について詳細に説明する。図5は個体識別情報の外観を、図6は個体識別情報の記録方法を示す。中心部には光ディスク保持用の直径約15mmの孔502が、半径約23mmから約59mmの範囲には凹凸の記録トラックが形成された情報記録領域501が設けられている。個体を識別するための情報106は情報記録領域501と孔502の間に記録される。形状は記録再生光の反射率が低い径方向の線の場合としてストライプ状のパターンであり、線の間、線同士の間隔を変えることにより情報を記録する。

なお、レーザ401は、本発明の固有識別情報記録手段に対応する。書き換え可能な光ディスクでは、個体識別情報発生層605から発生される個体を識別するための情報に基づきレーザ401を強度変調器604により強度変調し、第一基板101をモータ602により回転させながら強度変調したレーザ401を情報層102を構成する相変化記録層へ照射する。レーザ401が照射された相変化記録層は記録再生光に対する反射率の高い結晶相となり、レーザ401が照射されなかった相変化記録層は反射率の低いアモルファス相のままである。レーザ401を照射しない部分を反射率の低い線として記録パターンを形成する。実際には記録パワーを0.5W〜2.0Wとし、また照射するビームの形状をビーム成型光学系601により基板の径方向に細長い形状、例と

して100 μ m \times 1 μ mの形状として記録する。これを必要に応じて半径方向に周期的にずらし照射することで任意の長さ、間隔のパターン形状のパターンが得られる。

なお、個体を識別する情報を記録するためのレーザと相変化記録層を初期結晶化するためのレーザを同一のレーザとすることにより、（4c）や（4e）の工程を簡略化することができる（ただし、再生専用の光ディスク（ROM）の製造においては、そのような初期結晶化を行なうこともよい）。

また、ここでは固体を変化させることでBCAに記録しているが、記録パワーを入射し相変化記録層を溶融除去することによってBCAに記録してもよい。

再生専用の光ディスクでは、相変化記録層は存在せず金属薄膜のみからなる。そのため個体を識別するための情報は、YAGレーザ等の高出力レーザを用い、金属薄膜を溶融除去することによって行われる。具体的にはレーザ401をレーザビーム成形光学系601により約10 μ m \times 約1.2mmの形状に成形し、個体を識別する情報に基づき強度変調器604により強度変調した後、金属薄膜へ照射する。レーザ401が照射された金属薄膜は発生した熱により溶融除去され反射率が低くなる。このようにして反射率の低い線として記録パターンを形成することができ。

なお、個体を識別する情報の記録は形成されている凹凸にトラッキンググラブをかけた記録を行ってもよい。そうすることで正確な位置で記録を行うことが可能となる。

また、追加型光ディスクでは、記録再生光の波長に近いレーザを書き換え型光ディスクと同様にビーム成形し、情報層を構成する色素記録層に照射する。レーザが照射された部分は反射率が低くなり記録パターン

を形成する。

上述した実施の形態1における、一方の基板に通電情報を記録し基板同士を張り合わせる方法は、従来のDVDで行われている方法に近い。そのため変更点が少ない容易に作製することが可能である。

なお、駆体を識別するための識別情報106は第二情報層104に記録してもよい。第一情報層102に記録した場合、第一情報層102は厚みが最も厚い第一基板101上にあるため取り扱いが容易であるという利点があり、第二情報層104に記録した場合、第二情報層104の方が第一情報層102に比べ記録再生光の入射面に近い。ため、記録再生光107のフォーカス引き込みが早く、かつ容易に情報の検出を行うことが出来るといった利点がある。

(実施の形態2)

図7は本実施の形態2における光ディスク製造工程を示した図である。第一基板101はポリカーボネート等の合成樹脂もしくはガラスや金属からなり、実施の形態1と同様の方法により作製されたスタンパンを用い、射出成型法、2P法等により作製される(工程(7a))。第一情報層102はアルミなどの金属薄膜からなる反射膜と誘電体膜に挟まれた書き換え可能な相変化記録膜によって構成されており、金属薄膜、誘電体膜、相変化記録膜、誘電体膜の順にスパッタ法等により形成される(工程(7b))。

第一情報層102形成後、駆体を識別するための情報106を記録する(工程(7c))。記録方法は実施の形態1と同様である。またここで、第一情報層102の相変化記録膜で駆体識別情報106を記録した部分以外の領域を初期結晶化する。

次に第一情報層102上に紫外線硬化樹脂702を塗布し、その上にスタンパン701を乗せ(工程(7d))、紫外線硬化樹脂702が所望

の厚みになるように貼り合わせた基板101とスタンパン701を回転させる。紫外線硬化樹脂702に紫外線703を照射し硬化させ(工程(7e))、スタンパン701を紫外線硬化樹脂702から剥離させる(工程(7f))。紫外線硬化樹脂702にはスタンパン701上の凹凸の記録トラックが転写される。

次に紫外線硬化樹脂702上に第二情報層104を形成する(工程(7g))。第二情報層104は第一情報層102とほぼ同厚、誘電体膜で挟まれた書き換え可能な相変化記録膜と、必要に応じてさらに銀合金などの金属薄膜からなる反射膜によって構成され、誘電体膜、相変化記録膜、誘電体膜の順にスパッタ法等により形成する。第二情報層104の相変化記録膜はここで初期結晶化する。

最後に第二情報層104上に紫外線硬化樹脂702を塗布し、第二基板105を貼り合わせ(工程(7h))、紫外線硬化樹脂702が所望の厚みになるよう回転させ、その後、紫外線を照射し紫外線硬化樹脂702を硬化させ完成したディスクを得る(工程(7i))。

なお、第二情報層104形成後、第二相変化記録膜を初期結晶化するとともに駆体を識別するための情報106を記録してもよい。この場合、第一相変化記録膜はすべ、全面初期結晶化しておく。記録再生光の入射面に近い第二情報層104に駆体を識別する識別情報106を記録することにより、フォーカスの引き込みが早い。ため、素早く、かつ容易に情報の検出を行うことが可能である。

実施の形態2の作製方法では、三層以上の情報層を有する光ディスクを作製することが可能であり、三層以上の情報層を有する光ディスクを作製する場合、工程(7g)から工程(7d)に戻って工程(7d)～(7g)を必要回数繰り返すことによって作製される。このとき、駆体を識別するための情報は工程(7c)で行わず、工程(7h)の貼り

合わせ工程前に行ってもよい(図8は、四層の情報層を有する光記録媒体であって、媒体を識別するための情報は記録再生光の入射面に最も近い情報層に記録されている)。

もちろん、第一情報層102、第二情報層104にそれぞれ媒体を識別するための情報106を記録再生光から見て直ぐな位置に記録してもよい。この場合には、工程(7g)から工程(7c)を経て工程(7h)に進むことになるが、レーザ401から射出される媒体識別情報記録ビームを各層に基づいて変更し、各情報層への記録位置を変えることにより、再生時、他層の影響を受けずに再生することが可能となる。かくして、情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を用いて、(1)情報を再生するための、または(2)情報を記録および再生するための光記録媒体であって、光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録された、光が入射される方向からみて実質上重ならなように複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域を備えた光記録媒体を製造することができる。

なお、ディスクの形状にこだわらず、他の光記録媒体、例えばカーダ状の光記録媒体にも適用できる。

(実施の形態3)

図9(a)、(b)は、本実施の形態3における、情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、(1)情報を再生するための、または(2)情報を記録および再生するための光ディスクであって、光ディスクに固有に与えられた媒体識別情報905が記録されている位置に関する情報が記録された所定の位置情報記録領域を備えた光ディスクを示した図である。

なお、本発明の位置情報記録領域は、図9(a)の光ディスクにおいてはBCA領域901に対応し、図9(b)の光ディスクにおいてはリ

ードイン領域903に対応する。

図9(a)の光ディスクはBCA領域901とリードイン領域902と学習領域903とデータ領域904に分かれており、また図9(b)の光ディスクではリードイン領域902と学習領域903とデータ領域904に分かれている。ここではBCA領域901、学習領域903をそれぞれ設けているが、BCA領域901と学習領域903とは特に区別せずに一体として設けられていてもよい。

リードイン領域902はプリビットで形成されたデータを有する。プリビットは光ディスク原盤作製時に形成されるため、1枚の光ディスク原盤から生成される全ての光ディスクに共通のデータである。内容としては光ディスク毎の番号、当該光ディスクに記録されたデータを記号取るための最速のレーザ光の強度の値等である。

BCA領域901は物理的には光学的な不可逆反応を利用し記録される。詳細な記録方法は実施の形態1に示す通りである。但し、レーザによるビーム形状は所望のパターンを得るために変える必要がある。

学習領域903は光ディスク装置に光ディスクをセットしたときに、当該領域にレーザ光を照射して記録時または再生時のレーザ光の強度を調整したり学習したりするための領域である。データ領域904は通常のデータを記録または再生するための領域である。

実施の形態3において、媒体を識別するための情報が記録された場所(層、アドレス等)を示す情報は、9aに示す光ディスクではBCA領域901に、また9bに示す光ディスクではリードイン領域902に記録されている。そして、実際の媒体を識別するための媒体識別情報905そのものは、BCA領域901やリードイン領域902以外の領域であるデータ領域904中にレーザ光を利用して記録される(媒体識別情報905は、たとえばコンテンツロールドデータを記録するためのコントロール

領域に記録されてもよい。

なお、レーザは、本発明の固有識別情報記録手段および位置情報記録手段を含む手段に対応する。

記録または再生するに際してはBCA901またはリードイン領域902の情報を読み取り、個体識別情報905の記録位置の確認した後、個体識別情報を確認するという動作を行う。このように二段階の個体識別情報確認作業を繰り返すことにより、不正コピー防止や海賊版防止の能力を格段に向上させることが出来る。

図10は英断のデータ領域904中に記録されている個体を識別するための情報を示した一例である。個体を識別するための個体識別情報905の記録は記録トラックに沿って記録され、その長さ、間隔、半径位置、アドレス位置、層位置も含めて、またはその一部で0または1を示す。ここで最さは周方向だけでなく径方向の長さ、即ち大きさといった意味も含む。

またここで5トラックにまたがった記録の場合を示しているが、個体を識別するための情報はこのように1トラック以上の層にまたがっても構わない。1トラックのみの層にすることにより、ユーザデータ1001の再生時にエラー訂正をする範囲が小さくなるという利点がある。なおこのとき、個体を識別するための情報はトラックエンギングサーボをかけた記録してもよい。そうすることで正確な位置での記録が可能となる。

ここで、記録される個体を識別するためのマーマータ1002は、エラー訂正可能で長さである（エラー訂正が可能最大値以下である）。そのため、データ領域にマーク1002を記録しても、元のユーザデータ1001の内容は、再生時にエラー訂正を行えるので読み取り不可能となることはない。そのため内部の領域は不要となる。結果として、データ領域の面積を大きくし記憶容量を増やすことが可能となる。これは恒

の小さいディスクは有効である。限られた面積を有効に使用するため、非常に効果が大きいといえる。

また個体識別情報はデータ領域904でなく、リードイン領域902や最外周のリードアウトに記録してもよい。リードイン領域902やリードアウト領域に記録しても同様の効果が得られる。

以上においては、本実施の形態1〜3について詳しく説明した。

このように、本発明にかかると光記録媒体、及び光記録媒体製造方法によれば、複数の情報層を有する光記録媒体において、一層の情報層に個体を識別するための情報を追加記録することにより、他層の影響を受けず、またその情報層への個体識別情報の記録を最適化することが可能となるため、精度良く個体情報を読みとることが可能となる。

また、個体情報を記録再生光を入射する入射面に最も近い情報層に記録することで、個体を識別するための情報が読みとられやすくなり、検出することが出来る。

また、個体情報そのものではなく、個体情報の場所を記録することによつて、記録する領域を小さくできると共に、DVDとの互換性も保つことが出来る。

また、光ディスクが複数の基板により構成されている場合、個体を識別するための情報は基板の中で最も基板厚の薄い基板にある情報層に記録することによって、取り扱い、作製を容易にする。

また、少なくとも二つの情報層に個体を識別するための情報を記録し、それぞれの識別情報を記録再生光から見て置かない記録位置にすることによって、再生時、他層の影響を受けず、精度良く個体情報を読みとることが可能となる。

また、リードイン領域に個体を識別するための情報の場所（層、アドレス等）を記録しておくことにより、個体を識別するための情報を簡単

く、容易に読み取ることが可能となる。

また、データ領域に個体を識別するための情報を記録することにより、データ領域を大きくし、その結果、記憶容量を増大させることが可能となる。

また、個体を識別するための情報を１トラックとすることで、個体を識別するための情報を記録した領域を小さくすることができ、そのためデータ領域を大きくすることが可能となる。

なお、発明は、上述した本発明の光記録媒体製造装置の全部または一部の手段（または、装置、素子、回路、部など）の機能をコンピュータにより実行させるためのプログラムであって、コンピュータと協働して動作するプログラムである。もちろん、コンピュータは、CPUなどの純然たるハードウェアに限らず、ファームウェアやOS、さらに周辺機器を含むものであっても良い。

また、本発明は、上述した本発明の光記録媒体製造方法の全部または一部のステップ（または、工程、動作、作用など）の動作をコンピュータにより実行させるためのプログラムであって、コンピュータと協働して動作するプログラムである。

なお、本発明の一部の手段（または、装置、素子、回路、部など）、本発明の一部のステップ（または、工程、動作、作用など）は、それらの複数の手段またはステップの内の幾つかの手段またはステップを意味する、あるいは一つの手段またはステップの内の一部の機能または一部の動作を意味するものである。

また、本発明の一部の装置（または、素子、回路、部など）は、それら複数の装置の内の幾つかの装置を意味する、あるいは一つの装置の内の一部の手段（または、素子、回路、部など）を意味する、あるいは一つの手段の内の一部の機能を意味するものである。

また、本発明のプログラムを記録した、コンピュータに読みとり可能な記録媒体も本発明に含まれる。また、本発明のプログラムの一利用形態は、コンピュータにより読み取り可能な記録媒体に記録され、コンピュータと協働して動作する形態であっても良い。また、本発明のプログラムの一利用形態は、伝送媒体中を伝送し、コンピュータにより読み取られ、コンピュータと協働して動作する形態であっても良い。また、記録媒体としては、ROM等が含まれ、伝送媒体としては、インターネット等の伝送媒体、光・電波・音波等が含まれる。

なお、本発明の構成は、ソフトウェア的に実現しても良いし、ハードウェア的に実現しても良い。

また、発明は、上述した本発明の光記録媒体製造装置の全部または一部の手段の全部または一部の機能をコンピュータにより実行させるためのプログラムを担持した媒体であり、コンピュータにより読み取り可能なプログラムを取られた前記プログラムが前記コンピュータと協働して動作する媒体である。

また、本発明は、上述した本発明の光記録媒体製造方法の全部または一部のステップの全部または一部の動作をコンピュータにより実行させるためのプログラムを担持した媒体であり、コンピュータにより読み取り可能な読み取られた前記プログラムが前記コンピュータと協働して前記動作を実行する媒体である。

産業上の利用可能性

以上述べたところから明らかなように、本発明は、複数の情報源を有する光ディスクにおける個体を識別するための固有情報の読みとり精度を向上させることができるという長所を有する。

27

また、本発明は、個体を識別するための固有情報を記録するための専用領域を少なくすることができるという長所を有する。

28

請 求 の 範 囲

1. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報層を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録された、前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域を備えた光記録媒体。

2. 前記固有識別情報記録領域は、前記複数の情報層の内の、前記光の入射される面に最も近い情報層に対して設けられた請求項1記載の光記録媒体。

3. 前記複数の情報層は、所定の基板上に形成され、

前記固有識別情報記録領域は、前記複数の情報層の内の、最も厚い前記基板上に形成された情報層に於いて設けられた請求項1記載の光記録媒体。

4. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報層を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録された、前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に於いて設けられた固有識別情報記録領域を備えた光記録媒体。

5. 前記複数の情報層は、ディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有識別情報は、前記ディスクの径方向のストライプ形状で記録

されている請求項1または4記載の光記録媒体。

6. 前記複数の情報層は、レーザ照射によって不可逆かつ検出可能な二つの状態をとりうる薄膜を主として構成されている請求項1または4記載の光記録媒体。

7. 前記複数の情報層は、光照射によって消滅除去可能な薄膜を主として構成されている請求項1または4記載の光記録媒体。

8. 情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有情報記録領域を備えた光記録媒体に関する情報が記録された所定の位置情報記録領域を備えた光記録媒体。

9. 前記位置情報記録領域は、前記情報を再生するために利用されるBCA領域またはリードイン領域である請求項8記載の光記録媒体。

10. 前記固有情報情報は、前記情報が記録されたまたは前記情報を記録するために利用されるデータ領域に記録されている請求項8記載の光記録媒体。

11. 前記固有情報情報は、その長さが前記情報を再生する際にエラー訂正が可能な長さであるように記録されている請求項10記載の光記録媒体。

12. 前記情報層は、複数の記録トラックを有するディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有情報情報は、その層が前記複数の記録トラックの内の一つの記録トラック内にびまざる層であるように記録されている請求項10記載の光記録媒体。

13. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利

用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して固有情報記録領域を設け、その固有情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有情報記録領域を記録するステップを備えた光記録媒体製造方法。

14. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記光が入射される方向からみて表層上置ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して固有情報記録領域を設け、その固有情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有情報記録領域を記録するステップを備えた光記録媒体製造方法。

15. 情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造方法であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有情報記録領域を記録するステップと、

所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有情報記録領域を記録されている位置に関する情報を記録するステップとを備えた光記録媒体製造方法。

16. 前記情報層は、相変化記録媒体主として構成されており、前記相変化記録媒体を初期結晶化するためのレーザ光の強度変調を利用して前記固有情報記録領域の記録を行う請求項13から15の何れかに記載

の光記録媒体製造方法。

17. 前記情報層は、前記入射される光に対する反射膜を主として構成されており、

前記反射膜の密着除去を利用して前記固有識別情報の記録を行う請求項13から15の何れかに記載の光記録媒体製造方法。

18. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造装置であって、

前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域に、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段を備えた光記録媒体製造装置。

19. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利用して、(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造装置であって、

前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して設けられた固有識別情報記録領域に、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段を備えた光記録媒体製造装置。

20. 情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して(1)前記情報を再生するための、または(2)前記情報を記録および再生するための光記録媒体を製造するための光記録媒体製造装置であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するための固有識別情報記録手段と、

所定の位置情報記録領域に、前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するための位置情報記録手段とを備えた光記録媒体製造装置。

21. 前記情報層は、複数の記録トラックを有するディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有識別情報記録手段は、前記記録トラックに対するトラックセンサを用いて前記固有識別情報の記録を行う請求項18から20の何れかに記載の光記録媒体製造装置。

22. 請求項13記載の光記録媒体製造方法の、前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。

23. 請求項13記載の光記録媒体製造方法の、前記複数の情報層の内の一つの情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップをコンピュータに実行させるためのプログラムを担持した媒体であって、コンピュータにより処理可能な媒体。

24. 請求項14記載の光記録媒体製造方法の、前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。

25. 請求項14記載の光記録媒体製造方法の、前記光が入射される方向からみて実質上重ならないように前記複数の情報層の内の二つ以上の情報層に対して固有識別情報記録領域を設け、その固有識別情報記録領域に前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップ

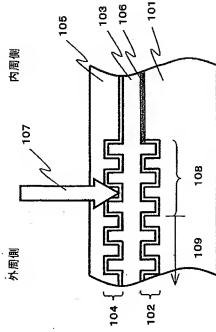
ップをコンピュータに実行させるためのプログラムを担持した媒体であつて、コンピュータにより処理可能な媒体。

26. 請求項15記載の光記録媒体製造方法の、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップと、所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するステップとの全部または一部をコンピュータに実行させるためのプログラム。

27. 請求項15記載の光記録媒体製造方法の、前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報を記録するステップと、所定の位置情報記録領域を設け、その位置情報記録領域に前記固有識別情報が記録されている位置に関する情報を記録するステップとの全部または一部をコンピュータに実行させるためのプログラムを担持した媒体であつて、コンピュータにより処理可能な媒体。

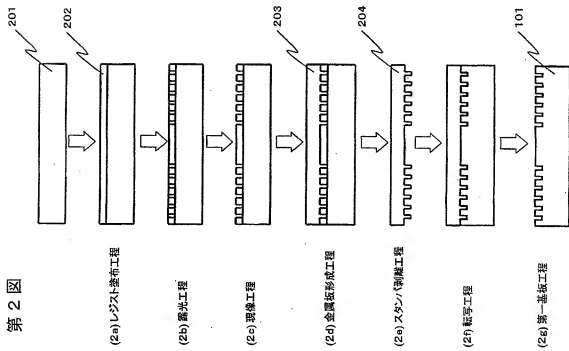
1/10

第1図



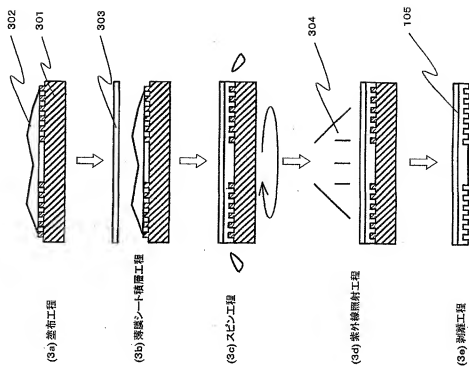
2/110

第2図



3/110

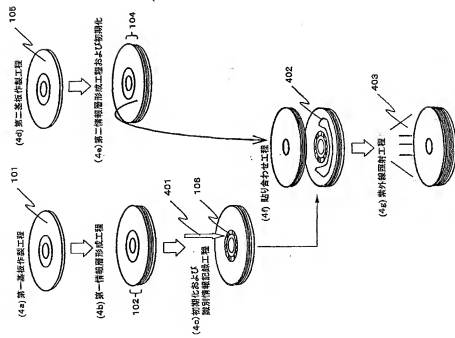
第3図



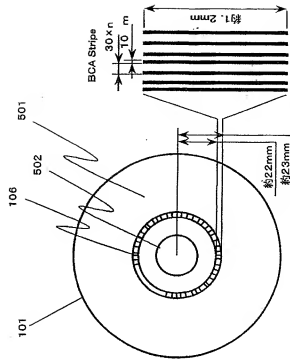
4 / 1 0

5 / 1 0

第 4 図

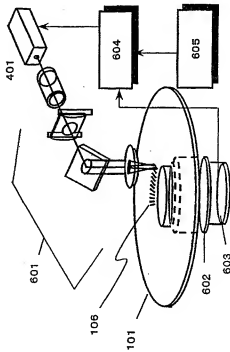


第 5 図



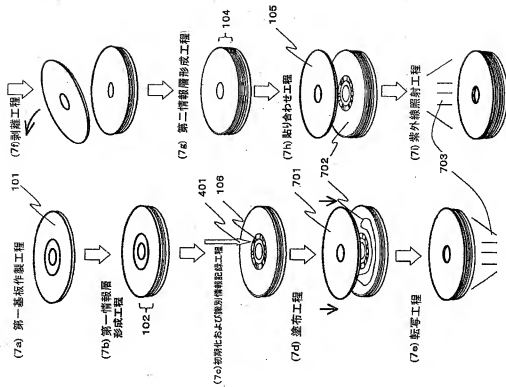
6/10

第6図



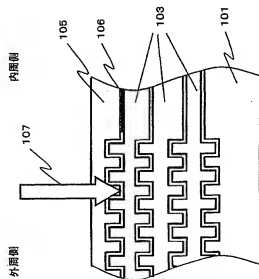
7/10

第7図



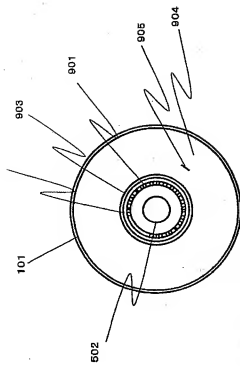
8/10

第8図

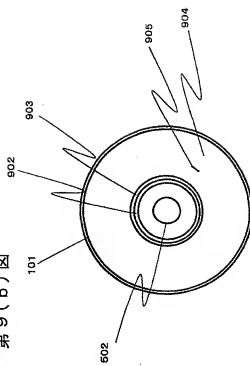


9/10

第9(a)図

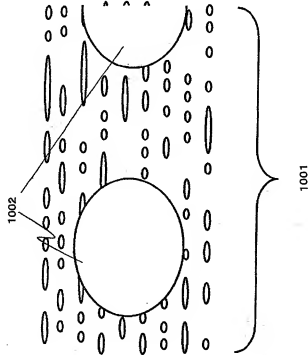


第9(b)図



10/10

第10図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

<p>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl.⁷ G11B7/007, G11B7/24, G11B7/26</p>	<p>International Application No. PCT/JP01/09650</p>
--	--

<p>B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl.⁷ G11B7/00-0113, G11B7/24, G11B7/26</p>	<p>According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC</p>
--	--

<p>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</p>	<p>Category*</p>	<p>Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passage</p>	<p>Relevant to claim No.</p>
--	------------------	--	------------------------------

X	WO, 00/23399, A1 (Natsushita Electric Ind Co., Ltd.) 25 Oct. 2000 (27.04.00), Full text & EP 1124221 A1	4-12.14.15, 19-21.24-27
A	JP, 713217, A2 (Sany Corp.), 23 May 1998 (22.05.96), Full text & JP 8-147762 A	1- 27
X	JP, 3-157816, A (Natsushita Electric Industrial Co. Ltd.) 05 July, 1991 (05.07.91), Full text (family: none)	1-3, 13.18 22, 23

<p><input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family name.</p>	<p><input type="checkbox"/> Special features of cited documents: *a* document published after the international filing date or date of the priority claim of the invention to which the international application relates; *b* document published on or after the international filing date, but not published in the same language as the international application; *c* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application; *d* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *e* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *f* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *g* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *h* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *i* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *j* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *k* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *l* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *m* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *n* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *o* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *p* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *q* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *r* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *s* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *t* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *u* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *v* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *w* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *x* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *y* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application; *z* document published in the same language as the international application, but not published in the same country as the international application, and not published in the same country as the international application;</p>
---	---

<p>Date of the actual completion of the international search 26 February, 2002 (26.02.02)</p>	<p>Date of mailing of the international search report 12 March, 2002 (12.03.02)</p>
--	--

<p>Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office Postmile No.</p>	<p>Authorizing officer Telephone No.</p>
---	---

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP01/09650

Box I

Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 1 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:

because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

2. ☐ Claims Nos.:

because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:

3. ☐ Claims Nos.:

because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 64(c).

Box II

Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 2 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

Claims 1-3, 13, 19, 22, 23 are directed to an optical recording medium having a unique identification information recording region provided in one of the information layers where unique identification information uniquely given to the optical recording medium is recorded, an optical recording medium manufacturing method, an optical recording medium reproducing apparatus, a program for allowing a computer to execute a step of recording unique identification information, and a medium carrying the program.

1. ☐ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.

2. ☒ As all searchable claims could be searched without effect, building on additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.

3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:

4. ☐ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claimant, it is covered by claims Nos.:

Remark as Prior Art ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.

☐ No protest accompanied the payment of additional search fees.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP01/09650

Continuation of Box No. II of continuation of first sheet (1)

Claims 4-7, 14, 19, 24, 25 are directed to an optical recording medium having unique identification information recording regions provided in two or more of the information layers in such a way that the unique identification information recording regions do not substantially overlap with one another when viewed in the direction in which light is incident, an optical recording medium manufacturing method, an optical recording medium reproducing apparatus, a program for allowing a computer to execute a step of recording unique identification information, and a medium carrying the program.

Claims 8-12, 15, 20, 21, 26, 27 are directed to an optical recording medium having a predetermined position information recording region where recorded is information concerning a position in which unique identification information uniquely given to the optical recording medium is recorded, an optical recording medium manufacturing method, an optical recording medium reproducing apparatus, a program for allowing a computer to execute a step of recording unique identification information, and a medium carrying the program.

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日

2002年5月10日 (10.05.2002)

PCT

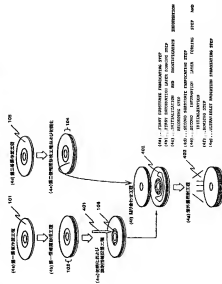
WO 02/037483 A1

- (51) 国際特許分類: G11B 7/007, 7/24, 7/26
- (21) 国際出願番号: PCT/JP01/09650
- (22) 国際出願日: 2001年11月2日 (02.11.2001)
- (23) 国際公開の言語: 日本語
- (25) 国際公開の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (27) 優先権主張: 2000年11月6日 (06.11.2000) JP 特許2000-337091
2001年8月8日 (08.08.2001) JP 特許2001-240832
- (71) 出願人 (発明者) 株式会社 (MATSUISHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.) [JP], 〒571-8501 大阪府門真市大字門真1000番地 Osaka (JP).
- (72) 発明者: 北よび
- (73) 発明者/出願人 (米国) についてのみ: 佐藤清二 (SATO, KIIYOSHI)
- (81) 指定国 (優先地): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, FR, GB, GR, GU, HA, HR, HU, ID, IL, IN, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MU, MW, MY, MZ, NI, NL, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PK, PL, PT, RU, SA, SG, SI, SK, SL, SM, SN, SR, ST, SV, SZ, TD, TH, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW
- (84) 指定国 広域: ARPO 特許 (GR, GA, KE, LS, MW, NZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーロパ 特許 (AT, BE, CH, CY, DK, DE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, NL, PT, SE, SI, SK, TR, UK, YU)

(续表頁)

(54) Title: OPTICAL RECORDING MEDIUM PRODUCTION METHOD, PROGRAM, AND MEDIUM
RECORDING MEDIUM PRODUCTION APPARATUS, PROGRAM, AND MEDIUM

(56) 発明の名称: 光記録媒体製造方法、光記録媒体製造装置、プログラム、および媒体



(57) Abstract: The source of making active information for identifying an optical disc being information layer. The optical disc has first and second information layers (102, 104) for holding information on a (I) reproducing information or (II) to reproduce information by using an incident light beam. The optical disc also has a BCA region provided for the first information layer (102) where individual identification information (106) uniquely given to the optical disc is recorded.

(续表頁)

WO 02/037483 A1

補正されたクレームの公開日:
2002年7月4日

2 本号コード及び他の記載については、特許発行される各ページセットの集約に収録されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

通付公開番号
国際特許番号
補正番号

(57) 要約:

複数の情報層を有する光ディスクにおける個体を識別するための固有情報の読みと精度が低い場合があった。

本発明の光ディスクは、情報を保持するための第一情報層102および第二情報層104を有し、入射される光を利用して、(1)情報を再生するための、または(2)情報を記録および再生するための光ディスクであって、光ディスクに固有に与えられた個体識別情報106が記録された、第一情報層102に対して設けられたBCA領域を備えた光ディスクである。

【2002年4月24日（24、04、02）国際特許局受領：出願当初の請求の範囲9は
修正された；他の請求の範囲は変更なし。（2頁）】

13. 情報を保持するための複数の情報層を有し、入射される光を利

されている請求項1または4記載の光記録媒体。

6. 前記複数の情報層は、レーザ照射によって不可逆かつ後出可能な二つの状態をとりうる薄膜を主として構成されている請求項1または4記載の光記録媒体。

7. 前記複数の情報層は、光照射によって溶融除去可能な薄膜を主として構成されている請求項1または4記載の光記録媒体。

8. 情報を保持するための情報層を有し、入射される光を利用して、
（1）前記情報を再生するための、または（2）前記情報を記録および再生するための光記録媒体であって、

前記光記録媒体に固有に与えられた固有識別情報が記録されている位置に関する情報が記録された所定の位置情報記録領域を備えた光記録媒体。

9. （補正後） 前記位置情報記録領域は、前記情報を再生するために利用されるバーコード状に追加情報を記録するためのBCA領域またはリードイン領域である請求項8記載の光記録媒体。

10. 前記固有識別情報は、前記情報が記録されたまたは前記情報を記録するために利用されるデータ領域に記録されている請求項8記載の光記録媒体。

11. 前記固有識別情報は、その長さが前記情報を再生する際にエラー訂正が可能ながさであるように記録されている請求項10記載の光記録媒体。

12. 前記情報層は、複数の記録トラックを有するディスクの形状を有する基板上に形成され、

前記固有識別情報は、その幅が前記複数の記録トラックの内の一つの記録トラック内に収まる幅であるように記録されている請求項10記載の光記録媒体。